

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	上松町太陽光発電設置シミュレーション環境整備事業
事業主体 (連絡先)	上松町 木曾郡上松町上松 159-4
事業区分	(8) その他地域の元気を生み出す地域づくり
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	818,220 円 (うち支援金 : 629,000 円)

事業内容

太陽光発電の設置に当たり、より精度の高いシミュレーションができるように、シミュレーションソフト及びパソコンを導入。研修会を5回開催して理解を深め、住民からの相談に活用できるように整備した。啓発を目的としたチラシを作成し、町民へ周知を行った。意識啓発を目的として中学生向け講演会を2回開催した。



【中学生講演会の様子】

【目標・ねらい】

- ①シミュレーションの行える環境づくり
- ②太陽光発電の普及拡大を図る

※自己評価【C】

【理由】

職員に対し研修会等を行い、シミュレーションの行える環境づくりを整備した。また、中学生向け講演会のアンケートで、生徒の5割以上が理解を深めてくれたが、当初設定したKPIを達成できなかった。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

①シミュレーションの行える環境づくり

太陽光発電の設置を検討している住民からの相談があった際に、より精度の高い日照時間・影・設置方法をシミュレーションして活用できるようにシミュレーションソフト及びパソコンを導入し、職員の研修会を5回行った。

②太陽光発電の普及拡大を図る

啓発チラシの作成、配布及び中学生向け講演会を2回開催し、太陽光発電等における理解を深めてもらうことにより、太陽光発電の普及拡大の足掛かりとすることができた。また、講演会のアンケートについて、5割以上の生徒から「再生可能エネルギーへの理解が深まった」と回答を得ることができた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

住民からの相談があった際にはシミュレーションソフト等活用していく。今後、どのような相談体制を構築していくのかは今後検討が必要になってくる。

将来的に町内の公共施設に太陽光発電施設を設置した際のシミュレーション結果を「上松町ソーラーポテンシャルマップ」としてまとめ、町ホームページ等で住民へ公表していきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある